
パーソナリティ

零光

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

パーソナリティ

【Nコード】

N2165B

【作者名】

零光

【あらすじ】

いじめについてあくまでも個人の意見。

(前書き)

これは自分が最近のニュース、主にいじめについて思うことを書いてみたもので小説ではありません。

またあくまで個人の意見ですので客観的かもしれません。

その所をご理解頂いてお読みいただければ幸いです。

もしも人の物事に対しての考え方が人それぞれ同じだったらどのようなことが起こるだろう。

もちろん個性はなくなるし、良いところも出てこない。

だけどその分人と競う楽しみも味わえない。

人はそれぞれの個性があつてこそ”人”と呼べるんだと思う。

その個性があるおかげで皆が楽しく、そして色々なことが学べるんだらう。

なのに。

時折人はその個性をけなす事がある。

「いじめ」というのもその中に入るもの一つなのかもしれない。

人が一人ひとり違うのにその個性を認められない人はきっと自分の個性も認めてもらえない事があるだらう。

また「いじめ」をされたほうの個性は傷つき、行き場を失いやがては自殺という方向にまで進んでしまうこともある。

何故？

どうしてそのようなことになるのだらう。

同じ個性を持つていることなんて無いのに。

皆が皆違うのに。

もし自分の個性が「いじめ」の対象になっていたらどう思うだらう。いい気がする人はいないだらう。

解決策はもう分かつているはずなのに。

穢されていい個性なんて無い。

その個性も認めて皆で楽しくやっていくことが一番の解決策。

それでも個性を認められない人がその解決策を認められない。

こんな世の中でも存在して悪い個性なんか無い。

その自分の個性そのものに自信を持つていれればいいだけ。

そうすればいつかその個性が認められる。認めてくれる人がいる。

それなのに自分の個性を自ら絶^たつてはいけない。
そうすることじゃ何も解決しないから。
皆、個性があるからいいんだ。

(後書き)

最後までお読みいただきありがとうございました。

あくまで個人意見ですので、あまり良い印象を受けない方もいるかもしれませんが。申し訳ございません。

ですが、私個人、いじめについては最近のニュースで話題になっているのが残念でどうかしていじめがなくなれば良いと思っています。

重ね重ね最後までお読みいただきありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2165b/>

パーソナリティ

2010年12月2日22時20分発行